

Windom 化学 講座案内

講座名	レベル	講座概要
無機化学特講	標準	<p>無機化学は『17族, 16族元素の単体と化合物』、『15族, 14族元素の単体と化合物』、『軽金属元素の単体と化合物』、『遷移元素の単体と化合物, 金属イオン分析』を柱に学習していく。クラスのレベルにより、『無機化学』『気体の発生と性質』『元素の周期表』などの視点からも学習します。</p> <p>標準講座＝無機を一通りやった事がある人 準標準講座＝初めてではないが丁寧に学習したい人 基礎講座＝ゼロから学習したい人 現役合同＝夏の中盤でもう一度やり直したい人</p>
無機化学特講	標準	
無機化学特講	準標準	
無機化学特講	基礎	
無機化学特講	基礎	
Essential はじめての無機化学 (注)現役生合同講座	基礎	
Essential 夏の理論化学 (注)現役生合同講座	基礎	『反応速度、電離平衡、化学平衡、溶解度積』の範囲を完全定着させるとともに、出題のポイントを要領よく抑え、医学部受験化学の「核」をつくります。目を瞑っていても解る、神技レベルの理論化学を体感せよ。
理論化学 『医大の典型 問題を網羅』	基礎	本講座では理論分野の基本的な知識と、標準的な計算問題の解き方を伝授します。その後は、理論分野の代表的問題を中心に、完全得点化のためフルコースで集中的に鍛えます。
理論化学 『重要事項の 完全理解』	基礎	自分一人で問題集をやってもピンとこない理論化学。気体や化学平衡、逆滴定など計算問題、大問になりがちな溶解度積などの問題を総復習！プロの解法をマスターし、理論で大きくリードし、夏で差をつける！
理論化学 夏期集中整理 『これで合格力完成』 速習講座	準標準	<p>本講座では既習範囲を前提に、徹底して基礎固め、その後は思考力を養う。さらに思考力を養った後は演習問題で重要事項との関連性をポイントに実戦力を養っていく。とくに頻度の高い分野、なかなか習得できない分野を(酸化還元・電池・電気分解など)を徹底的に反復演習する。</p> <p>高速復習→知識習得→演習問題→得点力にする。</p>
理論化学 医大頻出問題の 解法全部	基礎	現在のあなたの化学の学力レベルを問題としません。なぜなら、あなたの理解力に応じて進度やレベルを調整し、最終的には志望校攻略レベルまで上げていくからです。あなたにとって必要なものは何か、足りないものは何かを、あなたとのやりとりからつかみとり、重要かつ基本的な表記、例えばエチレンを CH_2CH_2 と誤ってしまうようなミスも防ぎます。合格までのプランを立て、そのプラン達成のためにがんばりましょう。
理論化学速戦ゼミ 速習講座	標準	夏期に理論化学をものにして、化学の得点を大幅に上げ、入試突破に十分な実力をつけよう。やればやっただけ伸びるのが化学です。周りとの差をつけ、確実に合格圏内に入るためにもぜひこの講座で化学を得点源にすることを目指しましょう。
医大過去問抽出！ 無敵の理論化学 実践理論化学	標準	慈恵などの上位校でも問題は易化傾向にありますが、やはり上位校ならではの難しい問題も出題されています。過去問から手強い問題を集めて演習します。どんな問題にあたってもしっかり対応できるように、実践で使える十分な応用力を養成します。

有機化学 『医大の典型問題を網羅』	基礎	有機化学の『スーパーポイント』を基礎から確実に理解させ、入試レベルまで押し上げます。有機化学がどうもじっくりこない、マンスリーでイマイチ得点が伸びないと嘆く人、蘇生させます。問題演習を通して、前期の授業範囲の知識を完全定着させるとともに、得点力を養成し、目を瞑っていても解けるようにします。
有機化学 『重要事項の完全理解』	基礎	有機化学が医学部受験生物で何が重要か、何を記憶すべきかを明確にします。次に、定型的で基礎的な頻出問題を演習し得点力を身に付けます。夏に手っ取り早く、有機化学を速習したい本科生にはおすすめです。
有機化学夏期集中整理 『これで合格力完成』	準標準	重要事項である脂肪族、芳香族、タンパク質、糖類を取り上げます。さらに今までの重要事項の再確認を行うと共に、実戦力養成と医学部入試での確実な得点力アップをはかります。『有機化学は、絶対落とせないと得点源』
有機化学 『最重要ポイントをナビします』	標準	医学部受験生としての常識レベルを上げたい。入試本番で「細心の注意を払って問題文の全行を読む」ようでは合格はおぼつかない。読むのではなく、見るだけで方針はおろか、答えまで見つかってしまう有機の問題は非常に多い。受験生のあなたのレベルで、そうなれるまで付き合います。どこまで覚えればよいのか、どう展開していけばよいのかを医学部の過去問(のみのテキストです)を通して演習します。
有機化学 医大重要問題演習 問題演習中心	標準	医大の標準問題を中心に、知識を総ざらいしながら、確実に解答できることを目標し、その解答力を育成します。有機は、弱音を吐かずとにかくやり抜くことが非常に重要です。医師の指示に従わず、病を悪化させるように、経験豊富な講師の指示に従わず、結果を悪化させる生徒を毎年見ます。悲しい限りである。そこまでして、自分のやり方にこだわるプライドとは何か？一度聞いてみたいものです。
東京医科大学！ 北里大学(医)！ 杏林大学(医)！ 違いがわかる 化学マーク対策	全対応	化学の解答形式には慈恵・大阪医・聖マリに代表される記述・論述形式のものと、東医・北里・杏林・日大・東邦などのマーク形式のものとに大別されます。この講座は、単なるマーク式の演習対策ではありません。例えば、計算問題では、数値を選択する東医や北里では、厳密に有効数字を意識して計算する必要はありません。選択肢の数値の幅を見て適度に概算することが時間対策の点からも大切です。一方、杏林や東邦にみられる数値をマークする問題については、有効数字の正しい理解が必要です。有効数字の正しい扱い方について不安な生徒にもおすすめです。また、計算問題だけでなく、「該当するものをすべて選べ」という小問も、杏林では必出です。それらの対策を全て伝授します。
夏期 PREMIER 講座 化学総合 基礎固め実戦ゼミ ーよくある質問& 理解度チェックー	基礎	予習は必要ありません。理論・有機分野の『超重要ポイント』を基礎から詳しく解説！標準レベルまで押し上げます。どうも化学がじっくりこない、模試でいまいち得点が伸びないとお嘆きの生徒さん、または手っ取り早く化学を復習した人におすすめです。
夏期 PREMIER 講座 化学総合ファイナル 令和元年 《無機・有機・理論》	基礎 準標準	夏期学習の全てを総点検。 夏期で学習したテーマの中から正答率が 50%以下の問題を洗い出し、得点差が付きやすい問題を確認し、さらにその発展問題の演習も通して実戦力を養います。当日は実戦演習形式で進めていきますので、予習の必要はありません。

<p>夏期 PREMIER 講座</p> <p>《解かせる》⇔《点取れる》</p> <p>医学部化学</p> <p>の解体新書</p> <p>問題演習と夏の総確認</p>	<p>標準</p>	<p>基本事項を手と頭を使って徹底的に書き覚える。最終的には実戦的なトレーニングまで踏み込みたい。二度と忘れぬように…。本講座では覚えるべき有機化合物や反応ルートマップにおける化学反応式、酸化還元反応式や電池電気分解、$PV=nRT$ の一般的な計算の手ほどきまで、5日間で書いて、書いて書きまくる。考えて、考えて考えまくる。もちろん理解できるまで質問しても OK です。そして自ら作り上げてしまった化学の壁を打ち破る。そんな 5 日間にしたい。</p>
<p>医学部入試予想</p> <p>化学実戦プレテスト 2020</p> <p>—夏から始める医大別—</p> <p>実戦アウトプット</p>	<p>総合</p>	<p>夏期学習の集大成はやっぱり医大別。当日は、大学の傾向に沿って、その場の学力限りで、医大別に特化したテストにチャレンジしてもらいます。予習は必要はありませんが、勉強はしておいたほうがベストです。</p> <p>実戦プレテスト I 『日大・杏林のマーク化学とは』</p> <p>実戦プレテスト II 『昭和大学医学部 I 期 II 期の満点基本化学とは』</p> <p>実戦プレテスト III 『日本医科大学の化学とは』</p> <p>実戦プレテスト V 『東京慈恵会医科大学の難関化学とは』</p> <p>入試問題の徹底分析により、この医大では何が出題され、それを解くには何が必要かを指導。独特の出題に対応できる力を養います。</p>

Windom 生物 講座案内

講座名	レベル	内容
遺伝・完全制覇	基礎	どんな遺伝の入試問題も『カラクリ』が解かってしまえば、大文字・小文字の組み合わせを考えるパズルにすぎない。しかもその『カラクリ』は驚くほど単純だ。ということを感じさせる。
遺伝・基礎からの合格指導	基礎	授業を進める上で、諸君に遺伝の知識は要求しない。すべて基礎から説明し、積み上げていく。しかし、減数分裂と被子植物の生殖の理解に不安がある者は、その分野をしっかりと復習しておくこと。基礎事項の説明とともに問題演習も行うが、作業的に習熟することが要求される分野なので、講座終了後は問題演習に取り組んでもらいたい。また、授業内容の理解度を確認するチェックテストも実施する。遺伝に漠然とした不安を抱いている者も少なくないと思うが、この夏に遺伝を得点源に変えてしまおう。
遺伝・絶対踏破	標準	標準的な問題を正確に早く解けるようになることを目標にします。それにはマスターしておかなければならない解法がありますので、オリジナルの基本事項プリントを使って説明し、授業の中で暗記する訓練をしていきます。実戦力をつけるにはやはり問題演習が不可欠です。たくさん問題が解けるように工夫されたひらりんオリジナルのテキストで、4日間で約60問の問題に挑戦です。みんなの力をあわせて踏破し、一緒に達成感を味わいましょう！
上級遺伝演習	標準 発展	遺伝の問題は、メンデル遺伝と分子遺伝に2大別できます。現在の大学受験においては国公立では分子遺伝の出題率の方が高くなっていますが、私大医学部においてはメンデル遺伝の出題も根強く、また分子遺伝の問題を解く際にメンデル遺伝のしくみがわかっていないと解けない問題も多く、第1志望へ合格するにはどちらも得意分野にしておく必要があります。よって、下記のような日程で毎日3時間ずつ合計12時間徹底的に演習します。レベルはメンデル遺伝は他の講座で基礎的なレベルをやっているの、ややハイレベルからハイレベルなものを演習します。テキストには解答・解説まで付けるので、必ず予習して受講して下さい。生物を受験の切り札にするように頑張ろう！
『医学部入試生物 ☆頻出重要問題演習』	基礎 ～ 標準	主に前期の内容（細胞、代謝、発生、神経など）を中心に取り扱い、重要な 知識の確認 、絶対落とせない 計算問題 、定型的な 論述問題 、頻出の 実験考察問題 などに取り組みます。また、医学部入試でよく出題される、「体液と恒常性」、「遺伝子」にも挑戦します。生物が苦手な受講生に配慮し、後期の学習内容については基礎事項を解説してから演習問題の解説に入るので、 初学者でも受講可能 です。*下記の講座とは、扱うテーマや問題が異なります。
『医学部入試生物 ☆夏期完成集中演習』	標準	夏の間に取り組んでおくべき、実際の医学部入試に近いレベルの問題を中心に演習します。通期の授業では、比較的平易な、分野ごとのシンプルな問題を扱わざるを得ないのですが、この講座では、分野横断型の 総合問題 や知識の運用を要求する 思考系問題 に挑戦します。誰もが正解できる普通の問題は正解できて当たり前です。難解に思えて避けたいような手を付けにくい問題にも諦めずに取り組めるかどうかで、合格者と不合格者の点差が開いているのです。前期だけでなく後期の内容までが含まれますが、後期の内容については基礎事項を解説してから解説に入ること、 未履修分野がある人にも配慮 します。*上記の講座とは、扱うテーマや問題が異なります。
『上級生物研究』	標準 ～ 発展	大学入試共通テスト（センター試験に代わる新テスト）の導入に向け、 データ読み取り能力 、 柔軟な思考力 、そして 本質的な生物の理解 が、より高いレベルで医学部入試でも求められるようになることは必至です。実は上位医学部の合否を分ける問題では、もうすでにその方向にシフトしています！外部模試や各種テスト、そして実際の医学部入試でも見かける、「何なんだ、これは!？」というような問題がありますね。受験生の目には奇異に映るものでも、大学教員の視点からはすごく普通の題材であることも少なくありません。あるいは、高校教科書を根底から理解していれば、十分に解答できるようなものであることもしばしばです。夏期講習という時期であることも踏まえて少々手加減しつつも、骨のある新傾向の良問に挑戦してみませんか。
不安解消! 『生物計算ドリル +α』	標準	生物の全範囲から様々な計算問題を1日1問形式で取り上げる計算ドリルです。40日分用意しており、これを4日間で片付けていきます。呼吸と発酵、光合成、酵素解離曲線、尿生成、DNAの構造、遺伝情報、神経伝導、筋収縮、生態系の物質生産、分子系統樹など苦手な人が多い項目をどんどん扱います。+αの裏メニューとして考察問題ドリル(主に記号選択)を40日分用意しています。こちらも全範囲からの出題です。授業内では扱いませんが、提出されたものを採点し、時間外に質問に応じます。知識だけでは対処できない「計算」と「考察」。どちらもものすごい実力をつけるには時間がかかりますが、夏のこの機会にじっくりと向き合い、正解力を身につけましょう！
先取り 『進化・系統分類の 最重要ポイント』 —独習では絶対できない—	先取 (予習なし)	進化・系統分類の完成度が低いまま試験会場に向かってしまった経験はないでしょうか? 「進化・系統分類、出題されないといいなあ…」と。進化・系統分類が医学部入試で出題されないというのは、受験生の願望に基づく幻想であり、実際は普通に出題されていますよね? 進化・系統分類は後期の最後に取り扱うため、このままではダメだ!と気が付いても、時間に追われ対策が取れないままになってしまいがちです。夏のうちに、基本的な知識と考え方を押さえてしまいましょう! 初学者でも理解できるよう、基礎事項を解説したうえで授業時間中に問題演習に取り組みますから、 予習は一切不要 です。授業には、予備校で配布された図説を持参してください。

Windom 物理 講座案内

講座名	レベル	内容
コーチング 物理特講Ⅰ	基礎	重要事項の確認と基礎問題演習を繰り返し行い、物理への苦手意識を払拭して、物理の力を土台から一步一步構築していく。この夏で入試本番へ向けての十分な実力をつける事を目指す。
コーチング 物理特講Ⅱ	基礎	夏を制するものは受験を制す。この言葉の意味をもう一度考えてみよう。 コーチング物理ⅠⅡはセット受講です。
物理☆夏の総仕上げ	基礎	力学と波の速攻速習講座である。重要事項の体系的な整理から応用問題までを取り扱い、物理の苦手意識を一蹴する。物理ではよく聞く質問であるが『1回ではなかなか理解できない…類題にぶつかると太刀打ちできない』と。だからこそなんとかしよう。
物理・電磁気 徹底解剖	標準	電磁気に対して完全な自信をつけさせる！前期で学んだ基本的な知識を徹底的に使い、毎年必ず出題される頻出問題について考え方、解き方を研究します。出重要事項の確認ができ、応用力がつく問題を扱います。
物理的思考力の育成	標準	物理の本質を知りたい受験生へ、本物の実力をつけたい受験生へ、医学部入試程度の問題をとにかく解けるだけの技能を身につけたい受験生へ。力学・熱学・電磁気学・光学について、入試問題より、良問を選び、物理的思考力を養成する。
スタンダード 物理特講	標準	物理の原理・法則・公式を根源的に理解し基礎固めを確実にを行い、思考力と応用力を高める。公式の丸暗記では対応できない問題にも果敢に立ち向かえるような実力を養成する。単なる解法の丸暗記ではなく“考える”ことを大事にして問題を解いていく。
上級物理研究	発展	難問といわれる問題について多様な視点から深く追求し、どんな問題に対しても完答を目指すようにする。頻出問題のコツをつかみ、物理を入試の得点源にするためのテクニック取得をはかる。この夏を制して、秋以降、『満点教科物理』の布石とする。
夏期 PREMIER 講座 『熱力学徹底解剖』 <u>夏から始め、夏で固める</u>	全対応	熱い指導から発見！ 熱力学を基本から丁寧に解説します。基礎事項を確実に理解し、入試問題演習を通して実戦力の養成をはかります。物理を得点源にしたければ、正確な知識と確実な理解の錬成にあり、さらに問題を通して、広い疑問点をクリアし、完成度を高めていくことが肝心です。